

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	伊南行政組合					
代表者名	氏名	伊藤 祐三	役職名	組合長		
主たる事務所の所在地	長野県駒ヶ根市赤穂3230					
主たる事業の分類	大分類	P 医療、福祉				
	中分類	83 医療業				
主たる事業の概要	一般病院					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1509	1479	1424	1420	
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3402	3333	3197	3190	
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	35		24	21	
自動車の台数	台	12		12	12	
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	14		15	15	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 29 年度
------	----------

計画期間	平成 30 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

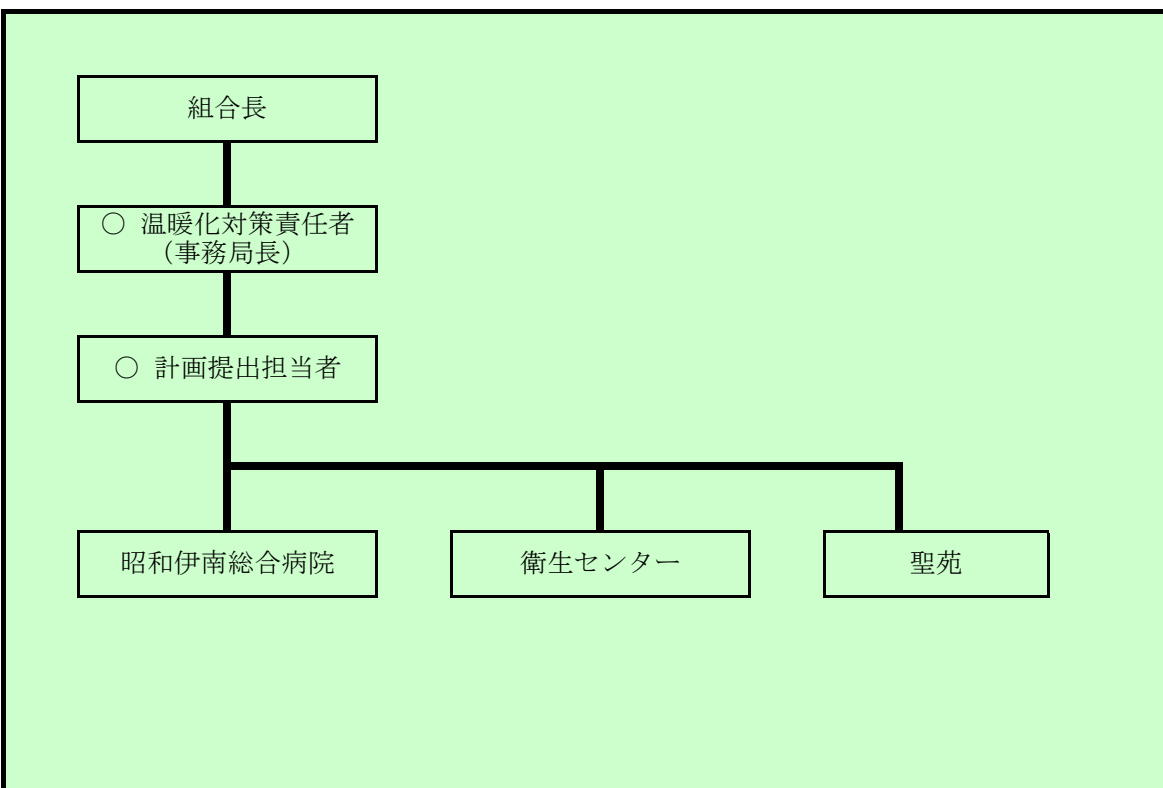
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://inangyousei.org/ondankabosikeikaku30.1.pdf
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

伊南行政組合は、所管する事業・施設での省エネルギー対策を進めるとともに、計画的に施設・設備の更新と長寿命化等を図るこにより、「温室効果ガスの排出量の削減」と「温室効果ガス吸収作用保全及び強化に取り組みます。また、事務経費の削減や環境に配慮した施策の広がりによる間接的な抑制効果も期待します。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

昭和伊南総合病院
開催頻度：随時

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,402	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
29年度	調整後排出量	3,381	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	3,333	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	2.02	%	目標削減率	2.00	%		2
目標設定に関する説明	2年間で2%の削減目標とする。						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。	
第一年度	排出量	3,197	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,182	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	6.02	%	削減率		%		6.1
排出量等の増減理由	<ul style="list-style-type: none"> ・設備用冷温水式パッケージエアコン2台(S58年建設当時設置)をヒートポンプ式エアコンに更新(ボイラー24時間運転中止) ・冷房専用エアコンを冷暖ヒートポンプ式エアコンに更新し温水暖房器の使用時間を短縮 							
第二年度	排出量	3,190	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,171	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
31年度	削減率	6.23	%	削減率		%		5.9
排出量等の増減理由	・伊南衛生センター、伊南聖苑の処理数の減少による。							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	35	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	24	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	31.42	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	21	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	40.00	%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率	100.00	%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	14	t-CO ₂			
年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	15	t-CO ₂	削減率	-7.15	%
30年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	15	t-CO ₂	削減率	-7.15	%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率	100	%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	150105 デマンド管理 スケジュール見直し	30		30	
2	エネ起	150204 適正照度の管理 蛍光管の間引き	30		30	
3	エネ起	130201 外気冷房(外気利用) エアコン使用の抑制			31	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	21		15	19	
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	3	3,402	3	3,197	3	3,190		
合計	3	3,402	3	3,197	3	3,190		

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	2			
CH ₄	1	1	1	
N ₂ O	32	23	20	
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	35	24	21	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	1	2	2	
合計	1	2	2	0
自動車総数	12	12	12	
次世代車導入割合	8.3	16.7	16.7	

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	・特になし
その他	・特になし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	・特になし
公共交通機関の利用促進	・特になし
来客者の交通対策	・特になし
物流の合理化	・特になし

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	・ゴミの削減
第一年度実績	・ボイラー24時間運転中止により工業用水の使用量削減
第二年度実績	・廃棄物の削減
第三年度実績	

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量(tCO ₂)
基準年度以前の取組み	・蛍光管のLED化	
その他	・伊南聖苑の空調設備の更新	